第3回新車技術セミナー @マツダR&Dセンター横浜 2015.03.10

すべてのお客様の笑顔のために

ただの鉄の塊ではなく、まるで生き物のように生命感を感じるクルマをつくりたい。

ドライバーの意思を汲み取り、"思い通り"の動きで応えてくれるクルマをつくりたい。

ドライバーの正しい判断・操作をサポートする安全なクルマをつくりたい。

運転に必要な情報や快適・利便性を高める情報が一目で分かるクルマをつくりたい。

そのために私たちに何ができるのか。常にそれを考え、知恵と工夫で不可能を可能にしていく。

大切なパートナーのようにずっと一緒に走りたくなるクルマをつくれば、お客様に笑顔になって

いただけると信じているから。お客様の人生に輝きを届けていきたいから。

マツダは"走る歓び"をつくり続けます。



第3回新車技術セミナー @マツダR&Dセンター横浜

2015.03.10 Mikame

◆弟1部 講演会

開発責任者 : 土井歩(商品本部 主査)

- ・クラス概念を打ち破る 新世代コンパクトと云う商品コンセプト
- ・魂動 Soul of Motion デザイン
- •1.5L DE を軸にした SKYACTIV 技術

◆弟2部 交流会

・魂動 - Soul of Motion : 篠原岳史(デザイン本部)

SKYACTIV パワートレイン : 小林徹(エンジン性能開発部)

·先進安全技術 I – ACTIVSENSE : 吉田優巳(車両システム開発部)

走行安全性を最優先した新世代HMI: 古江彩(電子開発部)



http://www.demio.mazda.co.jp/



◆マツダ(デミオ)の車作り ・・・ デミオは、250万台以上売ってきた

デザイン・走り優先 (燃費と両立) 使命 BRAND 確立 (ベンチマーク、クリニックはやらない) グローバル化 工場の3極化(日本+タイ、メキシコ) 安心・満足・・・ベテランユーザーに対して 顧客基盤構築 不安の低減・余裕・・・ 若年ユーザー 笑顔・楽しさ・・・ 新規ユーザー

クルマに命を与える。それがマツダのデザイン。



クルマは、単なる鉄の塊ではありません。それは「命あるもの」だとマツダは考えます。ドライバーとクルマの関係を、まるで愛馬と心を通わせるかのように、エモーショナルなものにする。

生命感をカタチにする、「魂動」。

生物が目標に向かって動き出す一瞬の強さや美しさ。それがマツダの考える究極のMotion Formです。クルマをただの鉄の塊ではなく、まるで生き物のように生命感を感じさせるものにしたい。まるで意志を持って動き出しそうな緊張感と、体温を持ち呼吸しているかのような温かみをもった、生きたクルマをつくる。それが「魂動」デザインです。



◆デミオの車作り

デミオは、250万台以上売ってきた

クラス概念を打ち破る・・・ アクセラ・アテンザの性能・品質感

長距離ドライブ性能

─ ドライブポジション

ペダル左右対称配置(ホイルベース+80mm)

─ HMI技術の採用 (Human Machine Interface)

MAZDA CONNECT - Active Driving Display

一 安全技術

i - ACTIVESENSE

走りと燃費







SKYACTIV-D, DRIVE, BODY, CHASSIS

魂動デザイン (KODO: SOUL of MOTION)

アクセラ・アテンザと同じ部品流用で品質感



◆Diesel を 何故推進するのか?

ビルディングブロック戦略

SKYACTIV Technology で

車のボディ、シャーシ、エンジンなどの技術を刷新し、 新しい時代の要求に応える車を開発し、 その上で環境性能に関する技術を積み重ねていくことで、 自動車全体に課せられた課題を克服していこうという考え方



日本国内の乗用車 Diesel 比率

2013年 --- 2.6%

2014年 --- 2.7%

MAZDAの乗用車 Diesel 比率

2014年 ··· **32%**

2014年11~12月 --- 58%

デミオ効果

車種別 ハッチバック 燃費ランキング一覧

順位	メーカー	車種名	写真	実燃費	JC08モード燃費 10・15モード燃費
P	マツダ	デミオ 1500cc(DJ5FS)MT FF ターポ 6MT / グレード XD、 XDツーリング		23.29km/L	30.0km/L
2	ホンダ	フィットハイブリッド 1500cc (GP5)AT FF Fパッケージ / Lパ ッケージ / Sパッケージ		21.29km/L	31.4~33.6km/L
3	トヨタ	アクア 1500cc(NHP10)CVT FF L / S / G		21.24km/L	35.4km/L 37.0~40.0km/L

http://e-nenpi.com/enenpi/?defact=bodytype2

国内で購入できるクリーンディーゼル車















Q メルセデス・ベンツ ML350 BlueTEC

Q メルセデス・ベンツ E350 Blue TEC

Q メルセデス・ベンツ G350 BlueTEC

Q BMW 523d BluePerformance

Q BMW 320d BluePerformance

A MINI Cooper D Crossover













マツダ デミオ XD

Q マツダ アクセラスボーツ XD

Q マツダ アテンザセダン XD

A MINI Cooper D Paceman

Q 日産 エクストレイル20GT

Q 三菱 パジェロ













Q マッダ CX-5 XD

SMW X5 xDrive35d BluePerformance
SMW X3 BluePerformance

入 三菱 デリカD:5

BMW ALPINA D3BiTurbo

A BMW ALPINA D5 TURBO



C3X 2/27発売 ディーゼルのみ

マツダが 日本のディーゼル市場を 牽引している







◆最近のMAZDA の変化について質問 · · · 土井氏の回答

みんなでやろう! という雰囲気がでてきた

やれる、やってみたら出来た。 という自信が広まった

ますます チャレンジ なことを推し進める土壌が根付き始めている